

Bike is Good!

www.bike-joy.com/b

THT Japan Ver. 2・6

サイクリングネットワーク再構築

転遊研活動指針2013～2015

「“Cycling”とはレースを含むスポーツサイクリング全般」の提唱

「テトラバランス」と「THT Japan Ver. 2・6」……P2～P3

「バイシクル・バイ・シクロ(B×C)」の提案……P4～P6

ご協力をお願い・その他(資料)……P7～P8

自転車遊び研究所

COURSE
CREATE

Open-road, Closed-circuit,
School, Media, Academy

〒740-0036
山口県岩国市藤生町1-30-6
TEL 090-3170-6658
InterFAX 03-6368-4661
E-mail Coursecreate@aol.com
URL <http://www.bike-joy.com>

2013年1月25日版(2012年12月8日超編)

※グレー部は「実験企画」を過去に実施した都府県。
初開催は2002年山形県鶴岡市。
※黒実線は「さんいん1300」推奨コース。



自転車遊び総合研究会

《 1 》

… テトラバランス …

平成エコ系自転車ブームの追い風は、間違いなく吹いている。

しかし、エコや観光や都市交通再生では、自転車の驚き(楽しさや可能性)を十分に表現できない。

「自転車の驚きは普遍」と言う意味を込めた「Bike is Good!」。

それをキャッチフレーズに日本の風土に合った自転車遊びを探る実証実験を行ってきた。

そして「THT26」に辿りつき、さらに副産物として見つけたのが「テトラバランス」。

自転車環境正四面体

【テトラバランス】

自転車多様性を、**ハード**:自転車(作る、売る、使う、メンテナンス)、**ソフト**:使い方(楽しむ、仕掛ける、ネットワーク、日常利用と余暇活動)、**ハート**:人(ルール、マナー、テクニック)、**インフラ**:環境(道路、セキュリティ、保険、サイクリングクラブ)の4つに凝縮。



未だ、ハードやソフトに車種や楽しみ方の異なる組み合わせを入れ、インフラやルールの変化を確かめている段階。

しかし、その途中段階でも、多くの自転車関連施作の不連続性にも行き当たっている。

活動指針2013～2015では、下記のキーワードを基に、サイクリングネットワーク再構築へのステップを探りたい。

- ハード/供給体制の棲み分け……小売店、量販店、通信販売、そしてスーパープロショップの共存は可能か？
- ソフト/使い方、楽しみ方の標準化……“サイクリング大会”は、特例処置。“Cycling”の標準化が未成立のため！？
- ハート/自転車遊びのライセンス……年齢性別車種不問で楽しめる自転車。使う人のハートと力量が問われている！
- インフラ/旅人目線の交通基本法……自転車にとって不連続な道を旅人目線で見つけ“移動の自由”を勝ち取ろう！！

★サイクリングネットワーク再構築のテトラバランス的最終目標は、地域貢献を視野に入れた「サイクリングクラブ」の充実。



・・・ THT Japan Ver. 2・6 ・・・

本来「THT」は、トレジャーハントツーリングのこと。今回の Ver.2・6 では、“THT26”の“T”と、“ハンドレッド・バイ・ハンドレッド”の“H”と、“シンキングMTB”の“T”で、「THT」としている。
これは自転車遊び三原色の「ポタリング」「ファストラン」「マウンテンバイク」に通じる。

『Ver.2・6』以前と将来・・・！

「Ver.1 中級者への提案」 (1993年～2003年)

“とれとれバイク”も“ブルベ”も日本では馴染みの薄い“ツーリングコンペティション”という、実は上級者向け(苦笑)。

「Ver.2 サイクリング未満の提案」 (2005年～2012年)

その精神を活かしたポタリングバージョンが“THT26”ですが、逆にサイクリングでは無いと酷評される(涙)。

「Ver.3 ユザワヤ方式の提案」 (2016年以降)

当企画で自転車遊び三原色の定期リリースを実現し、“春需でソフトも売ろう！”のイメージを醸成したい。
ユザワヤは、都内の手芸用品のチェーン店。あらゆる素材を描え、それらを使った手芸教室を開き、さらに展示会も催すという、究極のマッチポンプ型マーケティングを展開。

何故『Ver.2・6』？

「Ver.2・6 普通の道を普通に走る」 (2013年～2015年/延長アリ)

“とれとれバイク”も“ブルベ”も“THT26”も、ソロで楽しめば、全く問題が無い。しかしグループだと集団暴走行為！？

つまり「Ver.2・6」は、自転車遊びの標準化と機会均等を考えるアイドリング期間。

「インフラ整備の必要無い自転車遊び」

「4タイムズ提案」

「ナショナルブルベ」

「シンキングMTB」

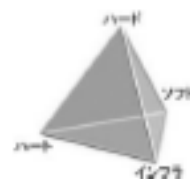
「3K3M」

「山の辺の道サミット」

“日本の道”や“楽しむ環境”は、自転車にとって未だ不連続。また、日常利用とスポーツ利用には隔たりがあり、自転車さんぽ境界線で、その溝を埋めたい。そう言った共通認識を関係者で持つための自転車版ダボス会議が山の辺の道サミット。

山の辺の道サミットでは、インフラ整備の必要無い自転車遊びの重要性を訴え、さらに地味ソフト「THT26」の欠点を補う提案や、47都道府県に100km推奨コースを設定する「ハンドレッド・バイ・ハンドレッド」や、山道をMTBで走る法的根拠を考える「シンキングMTB」の3種類を、3つの媒体へ意見広告として定期リリース！

そのページタイトル「B×C(バイシクル・バイ・シクロ)」は、“自転車遊びは十人百色”や“自転車多様性”という意味。そして『Ver.2・6』は、全国のサイクルショップで「春需でソフトも売ろう！」の確立が前提の『Ver.3』へ向けてのアイドリング期間。



B×Cのポタリングページを、隔月で連載するなら、
'13年4月・7月・10月 '14年1月・4月・7月・10月 '15年1月・4月の9回を想定。



●旅チャリ杯・萌黄&紅葉のラリーデイ

自転車は楽しむスピードで、「ポタリング」「ツーリング」「ファストラン」そして「レーシング」と分けられる。その中、ポタリングは死語に近かったが、ここ最近の平成エコ系自転車ブームで、ホールディングバイクやミニグェロが注目され、その楽しみ方として復活しつつある。

そして現在、JTBや自転車メーカーの全国協力を得ながら、春の「萌黄のラリーデイ」と秋の「紅葉のラリーデイ」として、共同告知全国集計で実施しており、全国の仲間が独自運営をしたり、ショップやNPOと連携して運営したりと、21都府県で実施実績があり、会場は述べ200箇所を超えている。

今年も萌黄&紅葉は実施予定で、詳細は「旅チャリ26」で検索して下さい。



「Cycling」とは、レースを含むスポーツサイクリング全般と提唱するB×Cのポタリングのページです。

●4タイムズ提案(BEISTAFF募集)

年齢性別車種不問で楽しめる「旅チャリ26」は、主催者の大小を選ばず、規模や内容も自由自在で等身大の運営が可能で、七色の変化球的な自転車遊びイベントです。

●観光メンテナンス

写真は建設中のスカイツリーと、古地図で歩ける森に出現した札幌時公園です。観光メンテナンスは、TP調査の副産物です。街の美化や、歴史上の新発見など、現場クイズの問題を考えると、前回の違いに気付かされます。

それには、現地に調査・運営が出来る運営スタッフが各地に必要です。春と秋のタイミングで実施するとしても、日程やエリアや運営の調整には各会場の事情もあるので、

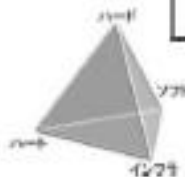


●THT Demo

春と秋のタイミング以外で、自転車関連行事等で「旅チャリ26」を実施する場合は、「THT Demo」として実施可能です。



向こう4シーズンの実施会場をBEISTAFFとして随時募集します



B×Cの**ファストランページ**を、隔月で連載するなら、
'13年5月・8月・11月 '14年2月・5月・8月・11月 '15年2月・5月の9回を想定。



BICYCLE x CYCLO

自分を信じて走る！ハンドレッドバイハンドレッド！

●ナショナルブルベ2013

某自転車雑誌編集長の故MIさんのアドバイスを受けて立ち上げた「ルート・エヌ」は、日本初のブルベと自負しています。

*
*
*

100kmを100回走ろう、と言う単純目標の「100×100」に、ダイアゴナルコースやローカルブルベを加えて、ナショナルブルベを再提案します！



●スピードウィークに向けて

日本最速のスピード記録をご存じだろうか？多分、Tさんの5日と7時間！！

*
*
*

距離は約2700km。単純計算で、1日400km走るとしても、7日間は要する。

*
*
*

問題は、視不知のトンネル&覆道群だ！



“Cycling”とは、レースを含むスポーツサイクリング全般と捉えるB×Cのファストランのページです。

●さんいん1300

PBPをリスペクトして企画したもの、日本の休日事情や、夏の暑さは未知数。試走で何とか可能性を感じ、一般公募で実施したところ、完走者が出現。

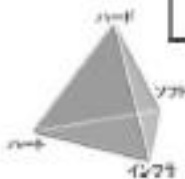
2013年のさんいん1300は、スピードウィークに向けて、東北西方向、1300km先から京都を目指して走ってもらえるよう企画中！完走の条件は、1200km以上を110時間で走ること。



●サイクリストin信州

ローカルブルベのひとつとして、リバーtoリバーはどうでしょう？それも分水嶺をワンパスで、日本東部から太平洋側は走るもの。

試みルートは…「信濃川→十國峠→利根川」「千曲川→信州峠→富士川」「摩川→田川→善知島峠→天竜川」「摩川→奈良井川→新島岩峠→木曾川」…



B×Cの**マウンテンバイクページ**を、隔月で連載するなら、
 '13年6月・9月・12月 '14年3月・6月・9月・12月 '15年3月・6月の9回を想定。



BICYCLE×CYCLO

道なき道を自転車で切り開く！シンキングMTB！

●マウンテンデュエロ信州

1988年、福島県山中で、日本初のMTB耐久レースが行われた。主催者も参加者も手探りで30チーム100名の好き者が集った。そう！「マウンテンデュエロin羽鳥」は伝説のイベントだ。

*
*
*

その血脈を受け継ぐ耐久レースシリーズを信州で奥座敷型として実現したい。



●嵐山探検隊

日本には軽量車でを行うバスハンティングがあった。ツーリング車でも日本一周で遭遇する酷道よりひどい道無き道がある。

*
*
*

山道の走破性という意味では、MTBの登場は衝撃だった。また、エジプト30王朝ラリーやコルシカバイクへの参加経験から、日本の山道でも実施可能と……！



“Cycling”とは
 レースを含むスポーツサイクリング全般と捉える
 B×CのMTB ツーリングのページです。

●山の辺の道サミット

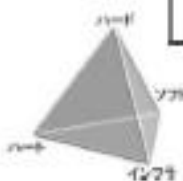
奈良盆地の東縁に横る「山の辺の道」は日本最古の幹線道と言われるが、中央部にあった大路が洪水等で流され、影響を受け難い小路が残ったに過ぎない。

山道や街道も土砂崩れや植木の繁茂の影響の少ない箇所が現存している。オールアラインバイクだからこそ、街道や古道や山道の利活用を考えることが可能です。

●マウンテンデュエロ西部日本

自転車道(内には地産地消型もある。年間を通じて雪の影響の少ない西日本で、耐久レースのブレイクコースを提案したい。

ここが「シンキングMTB」の本丸です。



・・・ ご協力のお願い ・・・

もっと楽しく、もっと便利に、もっと安全に！

「自転車の驚き(楽しさと可能性)は普遍」です。

但し、その時代の分析や、未来へのランドデザインが無ければ「移動の自由」は得られません。

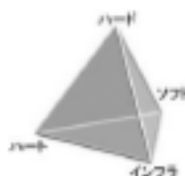
今回の「Ver.2・6」は、「春需でソフトも売ろう!」を実現するためのステップで、その共通認識を高めるための「バイシクル・バイ・シクロ」を提案しています。

つきましては、皆様に下記のことをお願い申し上げる次第です。

- ◆ファンド・・・意見広告またはタイアップページとして「B×C」の掲載を考えています。そのための出稿費用としてのご協力をお願いします。
- ◆スタッフまたはパートナー・・・自転車遊びの標準化や、自転車遊びの機会均等のためには、47都道府県に広く賛同者や実践者が必要です。インフラ整備の必要の無いソフトの充実から始めますので、個人、クラブ、NPO等を問わず、ご協力をお願いします。
- ◆サポート・・・仮想敵が存在する訳ではありませんが、「自転車の市民権を得る」という言葉がある以上、どこかに壁があると思われます。地域貢献も視野に入れた当企画へ、様々な側面で自転車に関する団体等のご理解ご協力をお願いします。

よびかけ：THTジャパン準備委員会(企画担当：転遊研／企画連携：日本自転車環境整備機構、JTB旅チャリ)

- ★転遊研・・・日本の風土に合った自転車遊びを模索する、緩〜い愛好家の集まり。その実証実験の中で「自転車さんぽ」を創作。
- ★日本自転車環境整備機構・・・震災をきっかけに、自転車のあらゆる環境を考えるNPO。「自転車さんぽ」を活動の柱のひとつにしている。
- ★JTB旅チャリ・・・電動アシスト自転車のレンタルシステム。エコや観光の側面から、「自転車さんぽ」とコラボしている。



..... 資料

自転車さんぽ

旅チャリ26

2012年8月12日(日) 自転車の旅 2012

参加者募集!

バイク26 自転車さんぽ THT26

大会 種別 26インチ	参加 資格 初心者歓迎	大会 日程 8月12日	大会 会場 東京都	大会 主催 THT26	大会 協賛 THT26
大会 種別 26インチ	参加 資格 初心者歓迎	大会 日程 8月13日	大会 会場 東京都	大会 主催 THT26	大会 協賛 THT26
大会 種別 26インチ	参加 資格 初心者歓迎	大会 日程 8月14日	大会 会場 東京都	大会 主催 THT26	大会 協賛 THT26
大会 種別 26インチ	参加 資格 初心者歓迎	大会 日程 8月15日	大会 会場 東京都	大会 主催 THT26	大会 協賛 THT26

THTジャパン事務局 〒116-0002 東京都荒川区西日暮里1-11-15 日暮里駅前ビル101号室
TEL: 03-3861-0011 FAX: 03-3861-0012 URL: http://www.tht-japan.com/tht26

※日本の実情に合った自転車遊びの模索で「自転車さんぽ」+「THT26」を探り当て、エントリー層の入口として、主催の大小や目的を選ばない万能ソフトをほぼ確立。但し、どこでも実施できる内容は地味なことが条件でもあり、それを理解した上で、ご協力をお願いできる運営チーム数の拡大が、今後の課題であり、Ver. 2・6の主題です。

ファストラン

さんいん 1300

RouteN = Brevet Born in Japan
2012 August 9-13

MAINTENANCE CHECKLIST
1. TIRE PRESSURE (Check before start & every 100km)
2. BRAKE PAD WEAR (Check before start & every 100km)
3. FRONT LIGHT (Check before start & every 100km)
4. REAR LIGHT (Check before start & every 100km)
5. WATER BOTTLES (Check before start & every 100km)

関西 宇治市 **下関** **松江** **ゴール**

スタート
宇治市 宇治駅前
9月9日 8:00

ゴール
宇治市 宇治駅前
9月13日 15:00

お問い合わせ
TEL: 076-232-2000 FAX: 076-232-2001 E-mail: info@fastlan.jp

※災害風景と自然美は紙一重です。主催者にとって、日本の道は困難で危険な箇所が少なくありません。それでも走り出したら自己責任は不変です。ファストラン認定システムのナショナルレベルの確立と、その先にある自転車国道構想に向けた実証実験です。

MTB ラリーレイド

さむあゆバイク

参加者募集

開催日: 8月12日(日) 8月13日(月)

開催地: 東京都

参加費: 2000円

大会種別: MTB ラリーレイド

大会日程: 8月12日(日) 8月13日(月)

大会会場: 東京都

主催: さむあゆバイク

お問い合わせ: TEL: 03-3861-0011 FAX: 03-3861-0012 E-mail: info@bike-joy.com

※地産地消型(地元と都会のMTBクラブの交流)と奥座敷型(ショップやメーカーと地元行政の協力の融合を通じて、日本の山道利用の再考(管理者へのアピール)をします。

